

量子技術セミナー & 研究者キャリア座談会

2022年3月8日(火) 10:00~15:30
オンライン開催(Zoom)



Zoom: <https://keio-univ.zoom.us/j/85864852204?pwd=RURUbIV6UWoxZkQwenBmU01aVklxQT09>

セミナー1部

10:00~11:30

- 10:00~10:10 オープニング
- 10:10~10:50 量子コンピュータ (実験) セミナー
講師: 川上恵里加 博士 (理研)
- 10:50~11:30 量子コンピュータ (理論) セミナー
講師: 遠藤傑 博士 (NTT)

11:30~12:30 ランチ交流会 (どなたでも参加可)

セミナー2部

12:30~14:20

- 12:30~13:10 量子センサ セミナー
講師: 荒井慧悟 博士 (東工大)
- 13:10~13:50 量子通信 セミナー
講師: 鯨岡真美子 博士 (東芝)
- 13:50~14:20 学生研究発表

座談会

14:30~15:30 司会: 早瀬潤子 (慶大)

学生からの素朴な疑問にセミナー講師が生の声で答えます!

研究者になるには?

博士号をとるには?

海外留学するには?

量子コンピュータ（実験）セミナー

「浮いている電子で量子ビットを作ろう！」



川上恵里加 博士

理化学研究所 川上浮揚電子量子情報理研白眉研究チーム チームリーダー
ダブルディグリープログラムにて、2011年にフランスのエコールサントラルマルセイユから工学修士相当の学位を、慶應義塾大学から工学の修士号を取得（物情・伊藤研）。その後、2016年オランダのデルフト工科大学で博士号を取得。2016年から沖縄科学技術大学院大学で博士研究員として、ヘリウム表面上の電子を用いた量子コンピュータの研究を開始。2020年9月、卓越した若手研究者が研究室を主催する理研白眉制度に採択、現職。2017年JSTさきがけに採択。

量子コンピュータ（理論）セミナー

「Near-term 量子コンピューティング」



遠藤傑 博士

NTT サービスイノベーション総合研究所
コンピュータ&データサイエンス研究所 研究員

2014年、慶應義塾大学卒業（物情・早瀬研）。2016年、慶應義塾大学から理学の修士号を取得。慶應義塾大学在学中は、自らの手でNTT物性科学基礎研究所との共同研究を推進。2019年にイギリスのオックスフォード大学で博士号を取得後、現職。量子エラー抑制やnear-term 量子アルゴリズムに関する研究で世界的に注目され、2021年Innovators Under 35を受賞。2021年JSTさきがけに採択。

量子センサセミナー

「量子センシングの研究と市場の概観」



荒井慧悟 博士

東京工業大学 工学院 電気電子系 助教

2008年、東京大学理学部物理学科卒業。2016年、マサチューセッツ工科大学で博士号を取得。その後、ハーバード・スミソニアン天体物理学センターでポストドクトラル・フェローとして量子センシング・コンピューティングの研究に従事した後、ボストン・コンサルティング・グループを経て、2020年2月から現職。2016年、日本応用物理学会講演奨励賞受賞。ダイヤモンド量子センサの研究分野で活躍し、Natureなど著名な学術誌に多くの論文を発表。2020年JSTさきがけ採択。

量子通信セミナー

「量子で守る！量子時代のセキュリティ」



鯨岡真美子 博士

株式会社東芝 研究開発センター
コンピュータ&ネットワークシステムラボラトリー

2005年、上智大学理工学部物理学科卒業。その後上智大学大学院に進学し、2010年に上智大学から理学の博士号を取得。学部から大学院にかけて、情報通信研究機構（NICT）に常駐し、通信波長帯量子ドットの研究に従事。博士号取得後は東芝にて量子コンピュータの研究に従事し、2016年より量子暗号通信の研究に従事。

協賛：慶應義塾大学 スピントロニクス研究開発センター

慶應義塾大学 量子コンピューティングセンター

お問い合わせ：慶應義塾大学 早瀬潤子 hayase@appi.keio.ac.jp